

「滝ザクラを守る会」

(2025. 4. 9)の様子

滝桜を見に また来てね



滝桜を見に来た観光客にパンフレットを渡す中郷小学校の子どもたち＝三春町滝

三春 小学生が手作りパンフレット

三春町の滝桜（ズミシタシザクラ）を訪れる観光客に、地元（ちよん）の小学生たちが9日、手作りのパンフレットを手渡し

た。
町立中郷小学校が1982年から続けている「おもてなし」。滝桜は国の天然記念物であることや、町の名物に「三魚油揚げ」があることなどを、子どもたちが手書きのパンフレットにまとめた。

「来年もおこしください」などと鉛筆で書いた手紙や本のしおりを添えて、全校児童28人が観光客に手渡した。



手作りしたパンフレット。手書きの手紙と滝桜の写真付きのしおりと一緒に渡す

前日の8日午後5時に町は開花を宣言。この日朝から観光客は続々と訪れ、屋前には無料駐車場は満車近くになった。4年生の白岩結和さん（はなわ）は「本当にもう一つもうそろそろかな」と心配だった。声をかけても反応が乏しく、台湾や中国から来た人だと分かったこともあった。
6年生の木幡凜那さん（もはな）は断られたのはいやだなあ」と思ったけれど、会話が弾み、「ありがとう」「サベキュー」と言われるうちに、どんどん楽しくなった。
受け取った東京都町田市の小林喜美子さん（80）は須賀川市出身だが、滝桜を見るのは初めて。「子どもたちは一生懸命、声をかけてくれた。うれしいプレゼントをもらえました」と話していた。
子どもたちは配り終えた後、滝桜の周辺でゴミ拾いをした。6月には種を取り、苗を育てる予定だ。（森北喜久馬）